

### 2学年普通科生徒による探究学習ゼミ発表会が行われました

10月26日(火)、27日(水)2学年普通科生徒による探究学習ゼミ発表会が行われました。26日は校内で予選会、27日はオーレンプラザで代表者による発表会が行われました。

予選会では、20社の企業について39班が企業プレゼンを、グローバル班3班が英語による発表を行いました。教員と生徒による選考の結果、企業プレゼン6班が選ばれ、グローバル班1班とともに2日目に発表を行いました。

2日目のオーレンプラザでの発表会では、審査員として高田高校校友会東京支部幹事長 久島士郎様、幹事 川堀昌樹様からオンラインにてご参加いただきました。また、会場には高田高校校友会会長 橋本眞孝様、高田高校保護者会会長 大谷和弘様にお越しいただき、発表に対してご助言をいただきました。

総合得点1位の庄山悦彦杯には、JAPEX 石油資源開発株式会社 A班 岡澤李音さん、霜鳥葉純さん、高橋幸輝さん、竹田愛梨さん、前田恭吾さんの「Change CO<sub>2</sub> ～これからの未来を考えて～」が選ばれました。また、提案の魅力の観点で最も優れているグループに贈られる佐久間昇二杯には、横浜ゴム株式会社 A班 池田悠人さん、今井徒羽さん、加藤豪梧さん、坂詰柑奈さん、山崎藍さんの「骨にゴムを組み込んだ傘 ～ゴムの力でビニール傘の廃棄を減らそう～」が選ばれました。

2日目にはこの他、富士通株式会社 B班 「プレモ 新世代のパソコン」、日本電気株式会社(NEC) B班 「食品ロス対策への新提案」、株式会社みずほフィナンシャルグループ A班 「粘って光る女性の社会」、大日本印刷株式会社 A班 「有機ELで Let's Educational Life」、グローバル班 「Let's Start Revolution of Japanese Education」、そして最後に「グローバル班の活動を振り返って」の発表が行われました。

審査員の方々からは、どの発表も自分達で課題を見つけ、情報の収集、解決に向け取り組んでいて、まとめや整理がしっかりしていた、内容、表現に工夫があり、どの発表も活発な質疑応答があり素晴らしい発表会でした、とのご講評をいただきました。



学校での予選会



オーレンプラザのステージで発表



受賞者の皆さん、おめでとうございます！！

### 第65回日本学生科学賞新潟県大会において、3学年理数科生徒の研究が最優秀賞に1点、奨励賞に2点入賞しました。

最優秀賞には小川香樹実さん、小関菜依さんの「キッチンを用いた医療用素材の研究」、奨励賞には梅澤怜奈さん、貝澤妃菜乃さんの「天然着色料の活用」と内藤雪乃さんの「触角と交替性転向反応の関係」が選ばれました。最優秀賞を受賞した研究は、中央予備審査に出品されます。